

## 6月学校再開へ向けて

校長 大蔵 太



令和2年度の始業式・入学式以降臨時休校が続いております。その間、保護者の皆様におかれましては、日々の社会生活プラス子どもたちの学習・生活支援等、多大なご負担をおかけしております。本当に感謝申し上げます。学校職員も子どもたちへの適切な課題作成や確認、再開後に向けた授業の準備、学校ホームページでの動画作成、郵便システムの手配、児童への電話による相談活動、そして児童クラブへの応援活動と日々何らかの業務を担っております。子どもたちに会いたい、子どもたちと一緒に活動したいという気持ちで頑張っております。そして何より登校ができない状態が長引いている子どもたちの気持ちを思いやると、いたたまれません。でも、本原稿執筆時点（5/19）で明石市から登校可能日が発表されました。6月からの学校再開に向けての動きが出てくると思われます。本校におきましても、国や県、市の出す学校再開へ向けたガイドラインに従いながら、子どもたちへの感染防止を最優先して準備してまいります。臨時休校で失われた授業時数の確保や学校の年間行事の見直し等、学校の課題については市教委や近隣小中学校とも歩調を合わせながら決めてまいります。どうぞ今しばらくお待ちください。6月1日からの再開が決まりホッとしていますが、さらに気を引き締めて学校運営に取り組んでまいります。



### 本年度のPTA活動について

学校の臨時休校で、現在PTA活動は中断を余儀なくされております。また、3密対策が今後も継続されていきますので、昨年度本部役員様と相談させていただき、本年度PTAの活動を9月以降とさせていただき、6月～8月で役員選考等を行いたいと思っております。総会は実施せず紙面での発表とさせていただきます。

### 授業時間の確保について

臨時休校の為、指導が行えなかった授業については、下記の対応で行います。

- ・朝の学習タイム（15分）をモジュール学習として授業時間に充てます。
- ・クラブ・委員会以外の水曜日の6校時はすべて授業を行います。（4年生以上）
- ・行事の更なる精選や時間割の見直し等により、授業時間確保に努めてまいります。

\*また、毎日の終わりの会后、約15分は個別指導の時間とし、子ども達への様々なサポートの時間とします。

## 6月 行事予定

日	曜	主な行事	下校時刻の変更
1	月	朝会 短縮4校時 ALT来校日	12:10下校
2	火	短縮4校時	12:10下校
3	水	2～6年給食開始	1年12:10 2-3年14:55 4～6年15:45
4	木	身体測定・視力検査(2～6年)①② 図書館司書来校日	
5	金	ALT来校日	
6	土		
7	日		
8	月	1年給食開始 図書館司書・SC来校日	
9	火		
10	水	委員会	1～4年14:30 5・6年15:45
11	木	ALT・図書館司書来校日	
12	金	ALT来校日	
13	土		
14	日		
15	月	ALT来校日 子ども安全の日 リサイクル	
16	火	教育相談日	
17	水	代表委員会	
18	木	2年町探検⑤⑥ ALT・図書館司書来校日	
19	金	2年町探検(予備日) ALT来校日	
20	土		
21	日		
22	月	ALT・SC来校日	
23	火	身体測定(1-1)	
24	水	身体測定(1-2) 風水害避難訓練⑤	
25	木	2年町探検⑤⑥ ALT・図書館司書来校日	
26	金	身体測定(1-3) 2年町探検(予備日) ALT来校日	
27	土		
28	日		
29	月	ロング集会① ALT来校日	
30	火		
31	水		

### 【7月の行事予定】

15日:子ども安全の日、リサイクル、委員会



## 本年度の校内研究について

校内研究担当

### ■研究テーマ■

言葉を通して人と関わり合い、豊かに表現する子  
～国語科授業を基盤とした伝え合う力を育む授業づくり～

#### 子どもたちの実態から

2019 年度末に、二見西小学校の子どもたちの実態について教職員で話し合う機会をもちました。本校の子どもたちの良さとして、「素直で明るい」「人なつこくて子どもらしい」「優しい」「言われたことを一生懸命頑張る」といったことが挙げられました。西小の良さを再発見した思いで、とてもうれしかったです。一方で、『もっと伸ばしていきたいなあ』と願うところも話し合い、研究テーマを設定しています。

#### 研究テーマについて

豊かに表現する子とは、自分の考えを伝え、相手の考えを受け取り、また再構築して発信する姿をイメージしています。そのような姿になるには、まず「伝え合う力」が必要ではないだろうかと考えました。

自分の考えを相手に適切に伝えるためには、基盤となる表現力が必要です。その表現力を身につけるところが研究の重点となります。

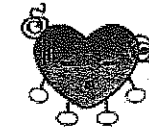
#### 国語科授業を基盤に全ての教職員で育む

表現する力は、言葉を通して人と関わる機会の多い国語科の授業を基盤に伸ばしていきたいと考えています。子どもたちは言葉を介して様々な人に出会い、関わっていきます。研究では、教師や友だちだけでなく、筆者(教材文を書いた人)にも出会うことを想定しました。ただ読むのではなく、筆者の意図を考えながらよむ。自分の表現したいものに生かすために筆者の工夫をまねる。このように書き手の位置に立って学習を展開していくことで自分の思いや考えを適切に表現する力を育てていきたいと考えています。

## 心の健康をたもつために～保健室より～

登校可能日には、げんきいっぱいの様子で再開を喜ぶ子どもたちの姿に、職員も皆安心しました。しかし、学校が再開することにより、これまで以上に不安が大きくなっている状況もあると思います。学校では、様々な場面で子どもたちの様子に目を向けていき、メンタルヘルス(精神面における健康)について配慮していきたいと思ひます。引き続きご家庭でも、ご協力よろしくお願いします

### 子どものストレス反応



#### ◎からだの症状

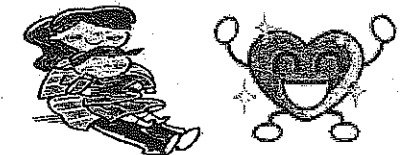
頭が痛い・お腹が痛い・食欲の増減・眠れない・など

#### ◎行動の面の変化

落ち着きがない・いつもよりよくしゃべる・よく泣く・赤ちゃん返りをする  
過度な心配性になる・元気が出ない・夜尿やおもらし・わがままになる・いらいらする  
怒りっぽくなる・喧嘩が増える など

※ストレス反応は時間とともに改善しますが、長引く場合や行動問題が著明な場合は学校にもご相談ください。

### 家庭でこころがけたい対応



- ① 子どもが、よい体調を維持できるように努めましょう。  
規則正しい生活をこころがけ、睡眠を十分にとり、食事も三食バランスよく食べ、可能であれば、外での運動をさせるなどをこころがけましょう。
- ② 正しい知識を、子どもにわかりやすく伝えましょう。  
何が起きているか事実を伝え、今どうなっているか説明し、感染リスクを減らすためにどうすればいいか、子どもの理解力に応じて、わかるように教えましょう。
- ③ 不安をあおりがちなメディアの情報に、子どもが接する機会を減らしましょう。
- ④ 家族や親せき、友人などの親しい人と話す時間をもち孤立しないようにしましょう。  
PCやTVゲームや動画の視聴の時間を増やさず、できるだけ、親や家族がそばにいるようにし、家族と話をしたり、ボード・カードゲームなど一緒に過ごせる時間を作りましょう。
- ⑤ 今まで以上に時間をかけて接してください。  
子どもは大人の愛情と目を向けられることを必要とします。子どもの訴えを聞いて、やさしく話しかけ、安心させてください。
- ⑥ 専門機関にかかっている方は、こまめに相談するようにしましょう。  
持病や障害のある子どもは、その程度によって個別の配慮が必要になります。

引用参考：新型コロナウイルスに対する学校でのメンタルヘルス支援パッケージ

(2020年3月9日初版、3月11日改定第8版)